

見よう、知ろう、みんなの国会

衆議院へようこそ

見よう、知ろう、みんなの国会

衆議院へようこそ

令和8年3月

しゅうぎいんじむきょく
衆議院事務局

東京都千代田区永田町1丁目7番1号
TEL 03 (3581) 5111 (代表)

ホームページアドレス <https://www.shugiin.go.jp/>

衆議院インターネット審議中継ホームページアドレス
<https://www.shugiintv.go.jp/>

衆議院事務局チャンネルアドレス
[https://www.youtube.com/channel/
UCppg061zUuuEbmyJPGuc_BA](https://www.youtube.com/channel/UCppg061zUuuEbmyJPGuc_BA)

<ホームページ>

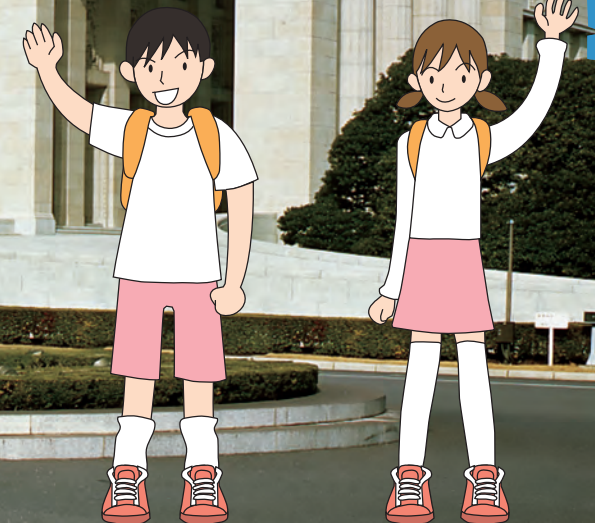
<審議中継>

<事務局チャンネル>



リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。



国会ってどんなところ？

目次

これが国会議事堂だよ	2
国会の中を ^{たんけん} 探検してみよう	4
国会のしくみを知ろう！	10
本会議は、どうなっているのかな	13
委員会にスポットを当ててみよう	16
国会議員は何をしているのかな	18
^{しゅうぎいん} 衆議院議長・ ^{いちらん} 副議長一覧	22
^{ないかくそうりだいじん} 内閣総理大臣一覧	24
都道府県から贈られた木	26
国会周辺図	28

「さあ、今日は国会見学だ！ 国会って、テレビのニュースでもよく出てくるよね。でも、何をするとところなのかなあ？」

「いろいろ知りたいね」

「楽しみだなあ」

「テレビで見たことのある、赤いじゅうたんの上を歩けるのかな？」

「歩けたらいいね」

「国会議員になったような気持ちになるかも… ドキドキするね」

「そうだ、国会議員や大臣に会えるかもしれないよ」

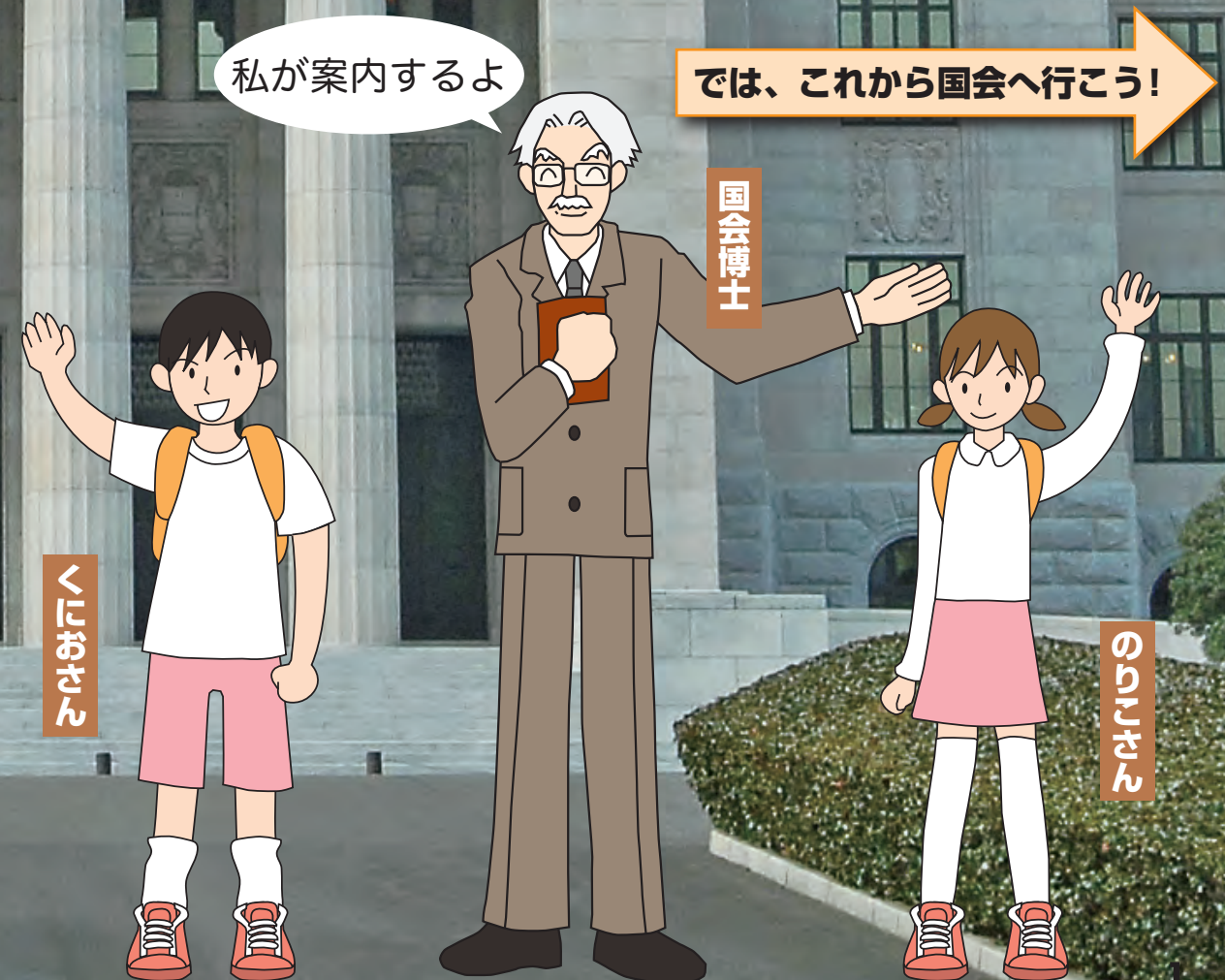
「わー、すごーい」

「ぼくは、国会のことしっかり勉強するぞ」

「わたしもがんばるね」

「よーし、^{こっかいはかせ}国会博士をめざして出発だ！」

「さあ、行きましょう！」

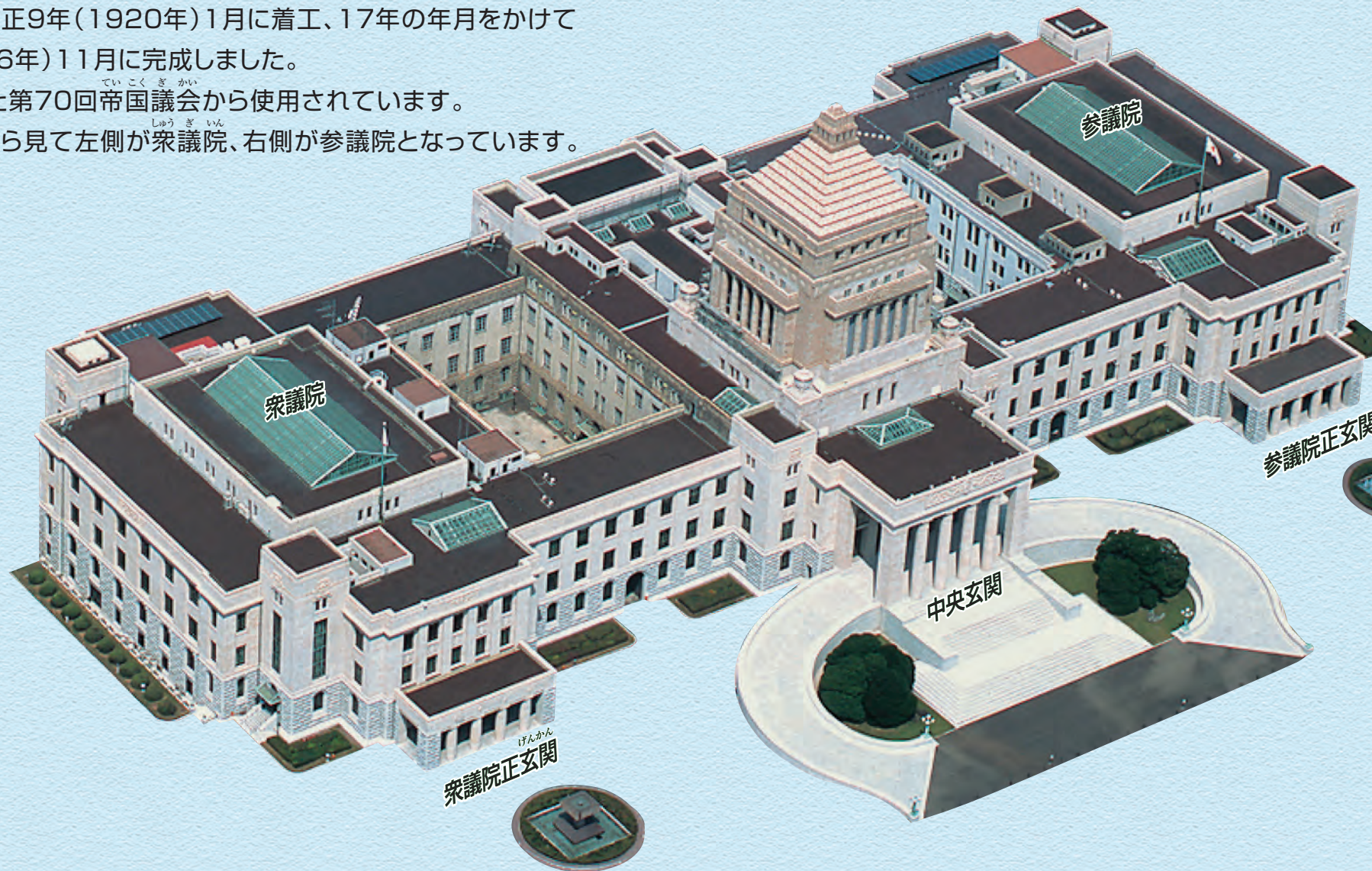


これが国会議事堂だよ

国会議事堂は、大正9年(1920年)1月に着工、17年の年月をかけて昭和11年(1936年)11月に完成しました。

翌月に召集された第70回帝国議会から使用されています。

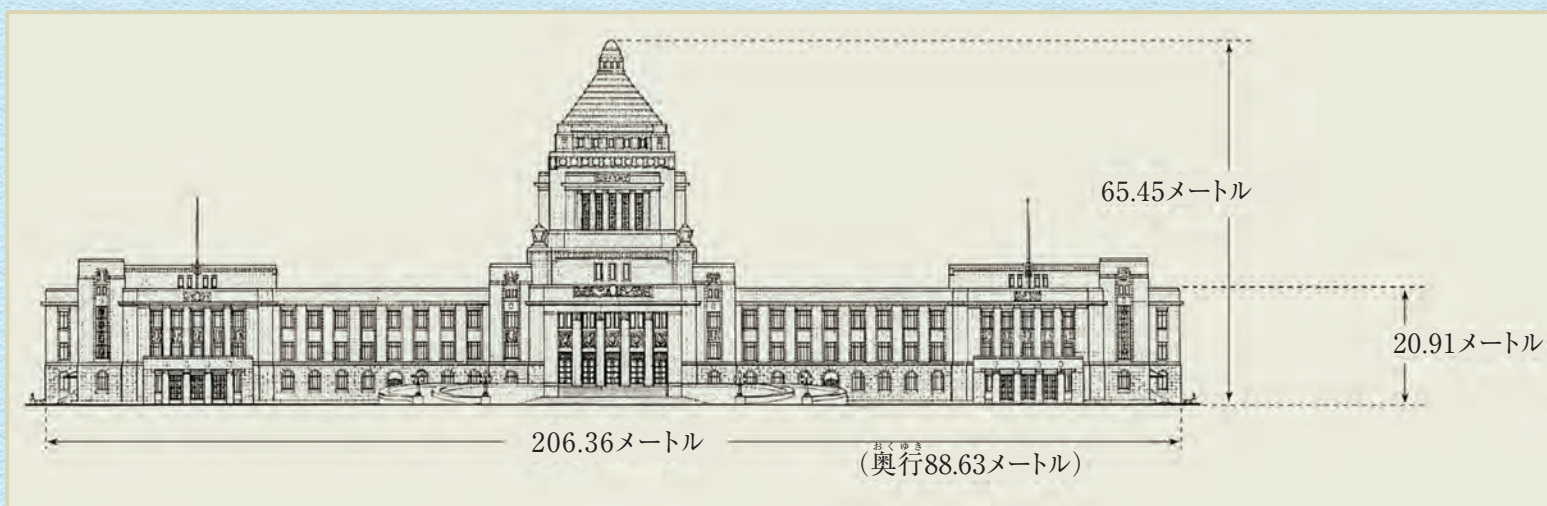
議事堂は、正面から見て左側が衆議院、右側が参議院となっています。



「国会議事堂は、国民一般からデザインを懸賞募集して当選したものを参考にして設計されたんだよね」

「そして、建築資材は日本全国から集めた最高品質のものを使用し、当時の最も優れた技術をもって造られたんだって」

国会議事堂の建物面積は、東京ドームのグラウンドとほぼ同じぐらいなんだ



工事の期間	17年間(大正9年(1920年)1月~昭和11年(1936年)11月)
使用開始	昭和11年(1936年)12月
工事に従事した人数	延べ254万人
構造	地上3階(中央部4階塔屋付)、地下1階、耐震耐火、鉄骨鉄筋コンクリート造りで、外部は花こう石張り
構内の面積	103,007平方メートル
建物の面積	13,356平方メートル(延べ 53,464平方メートル)

それでは、国会の中を探検してみよう



ちゅうおうげんかん
中央玄関



「中央玄関は、通常は閉められているんだ。開かれるのは、開会式の日^{てんののへいか}に天皇陛下をお迎えするとき、衆議院議員^{しゅうぎいん}または参議院議員の選挙の後に開かれる国会の召集日^{しゅうしゅうび}に議員が登院するとき、そして外国の元首などをお迎えするときなんだよ」



中央広間



「ここは、中央玄関につながる広間で窓と天井には、ステンドグラスがはめ込まれ、上部には美しい『春』『夏』『秋』『冬』の壁画が描かれている。広さは267.65平方メートル、天井までの高さは32.62メートルあるんだ」



「奈良県の法隆寺の五重塔がちょうど入る大きさだといわれているんだって」



「内装もすごく重厚で歴史を感じるね」



いとうひろふみ
伊藤博文



いたがきたいすけ
板垣退助



おおくましげのぶ
大隈重信

この広間には、議会政治の発展に貢献した、伊藤博文、板垣退助、大隈重信の銅像が三方に立っています。もう一方の台座は空いたままになっています。



ごきゅうしょ
御休所



「御休所は、中央広間から中央階段を上ったところにあるんだ。天皇陛下は、開会式の当日、国会議事堂にお着きになると、御休所に入られる。この部屋には、全国から集められた最高の材料が使われていて、さらに、すばらしい装飾がいたるところにほどこされているんだよ。部屋全体が美術工芸品のようなんだ」



「最高の芸術だね」



「美術館みたいだ！」



「赤いじゅうたんだ」



「有名だよ」



衆議院正玄関



「衆議院議員は、通常この玄関から登院、退出するんだよ。玄関に入ると、左側に議員登院表示盤があって、議員は、自分の名前の下に表示されているボタンに触れて、登院したことを示すことになっているんだ」



「輸入品は使っていないの？」



「郵便ポスト、ドアノブは輸入品なんだよ。ステンドグラスは材料が輸入されたそうだよ」



郵便ポスト



ドアノブ



ステンドグラス



「国会議事堂には、できるだけ国産品を使用するという建築方針に沿って、日本全国から最高の石材が集められたんだよ。中央玄関の床は、色とりどりの大理石が美しい模様を織りなしている。きれいだろう。また、石材の中にはエビや貝などの化石たちが眠っているんだ。火災報知器は、今ではめずらしくなった右から左への横書きなんだよ」



中央広間床の大理石



化石



火災報知器

衆議院ビジターセンター



「衆議院ビジターセンターでは、国会参観の出発点として、大画面による国会案内等のオリジナル映像の放映やデジタルサイネージによる国会豆知識の紹介など、参観者(ビジター)に対する情報発信の役割などを担っているんだよ」





「本会議が開かれるところで、正面中央の高いすのある席が議長席、その左隣が議長ひだりとなりの職務を補佐する事務総長の席だ。議長席を中心として左右にそれぞれ2列の席があるが、前列は国務大臣席で、内閣総理大臣席は左側の議長席に近いところにあるんだよ」

「議席は、議長席を中心にして半円形に配置されているよ。議員は、国会では、その所属する政党ごとに会派と呼ばれるグループを結成しているから、議席は、議員の所属する会派別に指定されているんだよ」

次に国会のしくみを知ろう！

日本国憲法と国会



「日本国憲法は、昭和21年(1946年)11月3日に公布、翌22年5月3日に施行されたんだ」



「そうだよ。そして、同じ年の5月20日に第1回国会が召集されたんだよ」

三権分立



「日本の憲法は、国会、内閣、裁判所という三つの独立した機関が、お互いに抑え合い、バランスをとることにより、権力の集中を防ぎ、国民の権利と自由を保障する『三権分立』の原則を定めているんだ。国会は、憲法第41条によって、『国会は、国権の最高機関であって、国の唯一の立法機関である』と定められているんだ」

二院制



「国会には衆議院と参議院の二つの議院があって、両議院とも選挙で選ばれた議員で組織されているんだよ」

衆議院		参議院
465名	議員の定数	248名
4年 解散すれば地位を失う	任期	6年 3年ごとに半数改選
18歳以上	選挙する人	18歳以上
25歳以上	立候補できる人	30歳以上
小選挙区 289名 比例代表 176名	選挙区	選挙区 148名 比例代表 100名
有	解散	無



「大事なことを、衆議院、参議院の2か所で順番によく話し合っ決めてるんだね」



「しっかりと話し合うことは大切だからね」

国会の種類



「国会には、常会、臨時会、特別会の三つがあるんだよ」

常会は、毎年1回、1月中に召集され、会期は150日です。
臨時会は、内閣が必要とする場合、いずれかの議院の総議員の4分の1以上の要求、衆議院議員の任期満了総選挙後、参議院議員の通常選挙後に開かれ、特別会は、衆議院の解散総選挙の後に開かれます。



「国会って1年中開かれているんじゃないんだ」



「なるほどね。では、国会の仕事って？」



「国会はこんな仕事をしてるんだよ」

国会の仕事



新しい法律をつくったり、法律を変えたりすること。



国の予算(1年の歳入と歳出)を決めること。



内閣総理大臣を国会議員の中から指名すること。



政府が結ぶ条約を承認すること。



憲法改正の発議をすること。

衆議院と参議院が単独でするおもな仕事



議長・副議長・常任委員長などを選ぶこと。



特別委員会をつくること。



国政に関する調査をすること。



国民からの請願を受けて審議すること。



「ほかにも重要な仕事が行われているから調べてみよう」

国会クイズ



Q1 国会に衆議院と参議院があるしくみのことを何とよぶ?

Q2 衆議院議員に立候補できるのは、何歳以上?

Q3 常会の会期は何日間?

「さーて、ここで問題だ。チャーンと答えられるかな?」

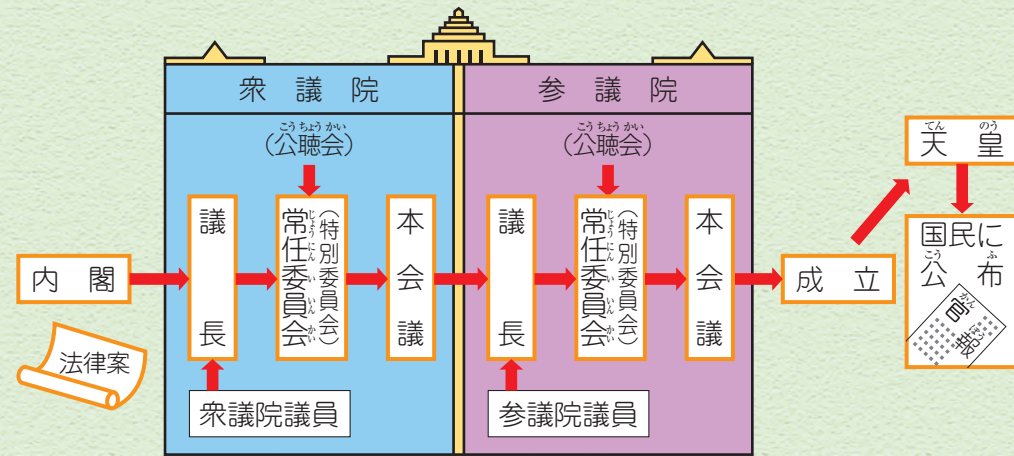
※答えは12ページにあります。

本会議は、どうなっているのかな

法律案などの審議

法律案は、議員からも内閣からも提出されますが、予算と条約は内閣から提出されます。内閣が法律案や条約を提出するときには衆議院か参議院のどちらかに提出しますが、予算は衆議院に先に提出しなければならないことになっています。

法律案などが提出されると、まず、その議院の委員会・本会議の順で審議が行われます。その審議が終わると、他の議院に送られ、ここでも同じ順序でこれらの審議が行われます。



「国会には両議院にそれぞれ委員会と本会議があるんだ」



「公聴会というのは、一般の利害関係者や学識経験者などを公述人として招いて意見を聴くことなんだよ。総予算を審議するときには必ず開かなければならないんだけど、重要議案についても開かれることがあるんだ」

開会式



「いよいよ開会式だよ」



「開会式は、国会が召集されると、両議院の議員が参議院の本会議場に集まり、天皇陛下をお迎えして行われるんだ。その際、衆議院議長が両議院を代表してあいさつを述べ、天皇陛下からおことばを賜るのが例となっているんだよ」



「本会議は、その議院の議員全員の会議で、議院としての最終の意思を決定するんだ。」

また本会議は公開が原則であり、総議員の3分の1以上の出席がなければ開けない。本会議は通常、衆議院では火曜・木曜・金曜日の午後1時、参議院では月曜・水曜・金曜日の午前10時から開かれることになっているんだよ」

内閣総理大臣の演説



「開会式の後に衆・参両議院の本会議で、内閣総理大臣が政府を代表してこれからの政治の基本方針について演説するんだ。常会ではこれを施政方針演説というんだ。これらの演説に対して各会派を代表する議員が質問を行うんだよ」

国会クイズ



Q1 本会議を開くには、総議員の何分の何の出席が必要?

Q2 衆議院の本会議は通常何時から始まるの?

Q3 衆議院の本会議は通常何曜日に開かれるの?

「またまた問題だぞー!」しっかりと考えて答えよう!



さいけつ
「採決の方法は
一つじゃない
よ」

記名投票



「議院としての意思は採決で決めるんだ。衆議院の採決方法には、議長が『ご異議ありませんか』と聞く方法、賛成者が起立する方法、記名投票の三つの方法があるんだ。記名投票は、賛成の議員は白い票(白票)を、反対の議員は青い票(青票)を演壇に置かれた投票箱に投入する方法で、一般的に『堂々めぐり』と呼ばれているんだよ」



「参議院には、これらに加え、押しボタン式投票による採決方法もあるんだって」



「採決にもいろんな方法があるんだね」

傍聴席



「本会議場の後ろにある席が傍聴席になっているんだって」



「本会議のようすを見ることができるんだね」

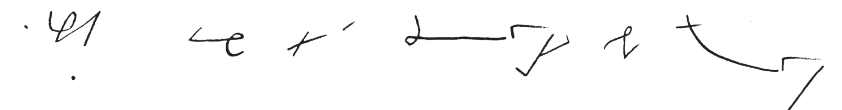


「そうだよ。傍聴席というのは、会議のようすを見るための席のことで一般の人のための傍聴席は本会議場の後ろの方であって、その前にあるのが、新聞社など、報道の仕事をする人たちの席なんだ。委員会が行われる部屋にも傍聴席は設けられているよ」



「ところで、速記って知ってる？」

議事は、速記者によって速記されます。本会議、委員会の会議録は、速記者がとった速記と、そのほかに、話された言葉をコンピューターによって文字にかえたものをもとにしてつくられています。下は日本国憲法第41条の速記符号です。



この符号は、「第41条 国会は、国権の最高機関であって、国の唯一の立法機関である。」と書かれています。

次は、委員会にスポットを当ててみよう



「委員会には、国会法で定められた常任委員会（衆議院・参議院とも名称は違いますが17の委員会）と、各国会ごとにつくられる特別委員会があるんだよ。これらの委員会の委員数は衆議院ではいちばん多いのが予算委員会の50人。その他の委員会は20人から40人までになっている。委員会を開くには、その委員の2分の1以上の出席が必要なんだ。提出された法律案・予算・条約などは、それぞれ担当の委員会で、専門的な立場でくわしく審議され、その委員会としての結論は出席委員の過半数の賛成で決まるんだよ。審議の結果は議長に報告される。委員会は法律案などを審議するばかりではなく、法律をつくるためや行政を監督するための国政に関する調査も行うんだ」

衆議院議院運営委員会



本会議の開会日時、内容のほか、衆議院全般にわたる運営について協議が行われます。



「国会で何をやるか決めてるんだね」



「委員のほかに議長と副議長も出席するんだよ」

衆議院予算委員会



予算は、衆議院が先に審議することになっています。また、国民の関心事など国政全般についても広く質疑が行われます。



「予算の審議だけじゃないんだね」



「このところもポイントだよ」

国家基本政策委員会



国家の基本政策について内閣総理大臣と野党党首との1対1の討議が行われます。衆議院と参議院との合同審査会として開かれます。



「1対1の討議って緊張するだろうなあ」



「テレビで見たことあるけれど、迫力があつたよ」

国会クイズ

「問題にも慣れてきたかな？ 国会博士までもう少しだ」

委員会編



Q1

委員会を開くには、その委員の何分の一の出席が必要？

Q2

常任委員会とは別に、各国会ごとにつくられる委員会を何という？

Q3

委員会としての結論は、出席委員のどれぐらいの賛成で決まる？

※答えは17ページにあります。

国会議員は何をしているのかな



「国会議員はどんなことをしているのかな？」



「国会議員は、国民の代表として、おもに次のような仕事をしているよ」

- 内閣総理大臣を選ぶ。
- みんなが暮らしやすくなるルール(法律)を作る。
- 国のお金をどこに使うか(予算)を決める。
- 他の国と仲良くするための約束(条約)について話し合う。
- 自分たちを選んでくれた人たちの意見や困っていることを地域の人たちの代わりに伝える。
- みんなが安全に暮らせるように、災害を防いだり、国を守る方法について話し合う。



「具体的には、自分が所属している委員会で法律案を審査し、本会議で採決すること、内閣が提出する予算案を審議して決定しているよ。

そのためには、国会の開会中はもちろん、そうでないときも、色々な勉強をして知識を深めていかなければならないよ。

また、地域の住民をはじめ、国民の痛みや苦しみを理解し、それをきちんと受け止めて、その想いや願いを国会に届けることが重要な仕事なんだよ」



「国の将来を左右する重要な判断をしないといけないから、毎日勉強しないといけないんだね」



「いろいろな人の話を聞くことも大切な仕事だね」

国会議員になるには



「国会議員は選挙で選ばれるんだよね？」

「衆議院または参議院の選挙に立候補して当選しなければならないよ。」



立候補するためには年齢制限があって、衆議院議員は満25歳以上、参議院は満30歳以上の日本国民と定められているんだよ。

でも、特別な資格や学歴は必要とされていないよ」



「昔は男性しか国会議員になることができなかったよね」



「女性議員も増えてきているみたいだね」

国会議員に求められる資質



「いまは『被選挙権』さえあれば誰でも立候補できて、当選すれば国会議員になれるよ。」

国会議員は、国民から選ばれた代表者としての責任と自覚が求められる仕事だし、何よりも世の中をよくしたいという強い熱意も必要なんだよ」



「責任感やリーダーシップ、外国の人達と仲良くできることも必要だね」



「国民から信頼されることが一番大事だね」

豆知識 「民信無くば立たず(論語)」とは?



古代中国の孔子は、政治を行う上で大切なものとして、①国を守ること、②民を飢えさせないこと、③民衆から信頼を得ることの3つを挙げ、中でも重要なのが信頼であると説いたことから、「政治は民衆の信頼なくして成り立つものではない」という意味です。

国会クイズ



Q1 国会議員になれる年齢は衆議院と参議院で同じ? ○か×か?

Q2 国会議員はだれを代表しているのかな? ○か×か?

Q3 「女性も昔から国会議員になれた」○か×か?

「いよいよ最後の問題だ。これができれば君も国会博士だよ」

※答えは20ページにあります。

【国会議員のある日のスケジュール】



「国会議員は、国会開会中は、国会に通う生活が中心になるんだ。ここでは、開会中の議員がどんな1日を過ごしているのか、ある日のスケジュールを見てみよう」

時間	できごと
7:30	議員宿舎を出て、所属する政党の本部に到着。
8:00	朝食をとりながら政策勉強会に出席。専門家のレクチャーを受ける。
8:40	党本部から議員会館内の事務室に移動し、委員会出席の準備。
9:00	国会に到着。議員登院表示盤にタッチする。 第11委員室で開かれる委員会に出席して、法律案についての質問を行う。
11:00	国際交流のため、国際会議室で外国議員団の表敬訪問を受ける。
11:45	国会参観に来た地元の小学生にあいさつする。
12:00	国会議事堂内の議員食堂で昼食をとりながら、仲間の議員らと議員立法について打合せを行う。
12:45	所属政党の代議士会に参加し、本会議の議題、法律案の賛否などを確認する。
13:00	本会議開会。 法律案について委員長からの報告、討論に続いて採決を行う。 採決の後、内閣提出法律案について、大臣による内容の説明に続き、会派を代表して登壇し、質疑を行う。
15:00	国会議事堂から議員会館の事務室に戻る。 地元の市議団が来室し、様々な問題について、要望を受ける。 面談後、対応について秘書に指示する。
17:00	政策秘書とともに翌日の委員会の質問の準備。 衆議院の調査局や省庁の職員から自分の関心事項について説明を受ける。
18:30	街頭演説で弁士として党の政策を訴える。
20:00	所属する政党の議員達と夕食をとりながら意見交換。
21:00	議員宿舎に戻り、SNS・ブログへの活動の投稿。
22:00	政策テーマに関する勉強をしながら資料整理。



「1日中、とても忙しそうだね」



「本会議や委員会に参加する以外にも、やる事がたくさんあるんだね」

【国会議員が行く場所を探検してみよう！】



「国会議員がよく行く場所を見てみよう」



「今日の国会見学で見た場所もあるね」

議員会館



議員登院表示盤



衆議院本会議場



議員食堂



第11委員室



国際会議室



「たくさんの部屋があるんだね」



「そうだね。国会開会中は、どこも人でいっぱいになるよ」

衆議院議長・副議長一覧



「帝国議会と現在の国会の議長、副議長を調べてみよう」

(帝国議会)

歴代	議長	歴代	副議長
1	なか しま のぶ ゆき 中島信行 (明23.11.26~24.12.25)	1	つ だ ま みち 津田真道 (明23.11.26~24.12.25)
2	ほし 星 とおる 亨 (明25.5.3~26.12.13)	2	そ ね あら すけ 曾禰荒助 (明25.5.3~26.8.31)
		3	くす もと まさ たか 楠本正隆 (明26.11.26~26.12.15)
3	くす もと まさ たか 楠本正隆 (明26.12.15~26.12.30)	4	あ べ い いわ ね 安部井磐根 (明26.12.20~26.12.30)
4	楠本正隆 (明27.5.12~27.6.2)	5	かた おか けん きち 片岡健吉 (明27.5.12~27.6.2)
5	楠本正隆 (明27.10.15~29.6.8)	6	しま だ さぶ ろう 島田三郎 (明27.10.15~30.12.25)
6	ほと やま かず お 鳩山和夫 (明29.12.22~30.12.25)		
7	かた おか けん きち 片岡健吉 (明31.5.16~31.6.10)	7	もと だ はじめ 元田肇 (明31.5.16~31.6.10)
8	片岡健吉 (明31.11.9~35.12.7)	8	元田肇 (明31.11.9~35.12.7)
9	片岡健吉 (明35.12.7~35.12.28)	9	元田肇 (明35.12.7~35.12.28)
10	片岡健吉 (明36.5.9~36.10.31)	10	すぎ た てい いち 杉田定一 (明36.5.9~36.12.11)
11	こう の ひろ なか 河野廣中 (明36.12.5~36.12.11)		
12	まつ だ まさ ひさ 松田正久 (明37.3.18~39.1.19)	11	みの うら かつん ど 箕浦勝人 (明37.3.18~41.12.23)
13	すぎ た てい いち 杉田定一 (明39.1.23~41.12.23)		
14	は せ ば すみ たか 長谷場純孝 (明41.12.23~44.9.6)	12	こい づか りゅう 肥塚龍 (明41.12.23~大元.8.21)
15	おお おか いく ぞう 大岡育造 (明44.12.24~大元.8.21)		
16	大岡育造 (大元.8.21~3.3.6)	13	せき 直 ひこ 關直彦 (大元.8.21~3.12.25)
17	長谷場純孝 (大3.3.7~3.3.15)		
18	おく しげ さぶ ろう 奥繁三郎 (大3.3.17~3.12.25)		
19	しま だ さぶ ろう 島田三郎 (大4.5.17~6.1.25)	14	はな い たく ぞう 花井卓藏 (大4.5.17~4.12.26)
		15	はや み せい じ 早速整爾 (大4.12.26~6.1.25)

歴代	議長	歴代	副議長
20	大岡育造 (大6.6.21~9.2.26)	16	はま だ くに まつ 濱田國松 (大6.6.21~9.2.26)
21	奥繁三郎 (大9.6.29~12.2.16)	17	かす や ぎ ぞう 粕谷義三 (大9.6.29~12.2.17)
22	かす や ぎ ぞう 粕谷義三 (大12.2.17~13.1.31)	18	まつ だ げん じ 松田源治 (大12.2.17~13.1.31)
23	粕谷義三 (大13.6.26~昭2.3.25)	19	こ いずみ また じ ろう 小泉又次郎 (大13.6.26~昭2.3.25)
24	もり た しげる 森田茂 (昭2.3.26~3.1.21)	20	まつ うら ご へ え 松浦五兵衛 (昭2.3.26~3.1.21)
25	もと だ はじめ 元田肇 (昭3.4.20~4.3.14)	21	きよ せ いち ろう 清瀬一郎 (昭3.4.20~5.1.21)
26	かわ ほん も すけ 川原茂輔 (昭4.3.15~4.5.19)		
27	ほり きり ぜん べ え 堀切善兵衛 (昭4.12.23~5.1.21)		
28	ふじ さわ いく の すけ 藤澤幾之輔 (昭5.4.21~6.4.13)	22	こ やま しょう じゅ 小山松壽 (昭5.4.21~6.12.22)
29	なか むら けい じ ろう 中村啓次郎 (昭6.12.23~7.1.21)	23	ます だ ぎ いち 増田義一 (昭6.12.23~7.1.21)
30	あき た きよし 秋田清 (昭7.3.18~9.12.13)	24	う え はら えつ じ ろう 植原悦二郎 (昭7.3.18~11.1.21)
31	はま だ くに まつ 濱田國松 (昭9.12.24~11.1.21)		
32	とみ た こう じ ろう 富田幸次郎 (昭11.5.1~12.3.31)	25	おか だ ただ ひこ 岡田忠彦 (昭11.5.1~12.3.31)
33	こ やま しょう じゅ 小山松壽 (昭12.7.23~16.12.22)	26	かな みつ つね お 金光庸夫 (昭12.7.23~14.8.31)
34	た こ いち じん 田子一民 (昭16.12.24~17.5.25)	27	た こ いち じん 田子一民 (昭14.12.23~16.12.22)
35	おか だ ただ ひこ 岡田忠彦 (昭17.5.25~20.4.9)	28	うち が きき さく さぶ ろう 内ヶ崎作三郎 (昭16.12.24~17.5.25)
36	しま だ とし お 島田俊雄 (昭20.6.8~20.12.18)	29	うち が きき さく さぶ ろう 内ヶ崎作三郎 (昭17.5.25~20.6.7)
37	ひ かい せん ぞう 樋貝詮三 (昭21.5.22~21.8.23)	30	かつ た えい きち 勝田永吉 (昭20.6.8~20.12.18)
38	やま ぎき たけし 山崎猛 (昭21.8.23~22.3.31)	31	き むら こ ぎ えもん 木村小左衛門 (昭21.5.22~22.2.15)
		32	いの う え とも ほる 井上知治 (昭22.2.21~22.3.31)

(国会)

歴代	議長	歴代	副議長
39	まつ おか こま きち 松岡駒吉 (昭22.5.21~23.12.23)	33	た なか まん いてつ 田中萬逸 (昭22.5.21~23.12.23)
40	して はら きじゅう ろう 幣原喜重郎 (昭24.2.11~26.3.10)	34	いわ もと のぶ ゆき 岩本信行 (昭24.2.11~27.8.28)
41	はやし じょう じ 林譲治 (昭26.3.13~27.8.1)		
42	おお の ぼん ぼく 大野伴睦 (昭27.8.26~27.8.28)		
43	大野伴睦 (昭27.10.24~28.3.14)	35	岩本信行 (昭27.10.24~28.3.14)
44	つ つみ やす じ ろう 堤康次郎 (昭28.5.18~29.12.10)	36	はら ひょう 彪 原彪 (昭28.5.18~29.12.15)
45	まつ なが とう 東 松永東 (昭29.12.11~30.1.24)		
46	ます たに しゅう じ 益谷秀次 (昭30.3.18~33.4.25)	37	たか つ せい だう 高津正道 (昭29.12.15~30.1.24)
47	ほし しま に ろう 星島二郎 (昭33.6.11~33.12.13)	38	すぎ やま もと じ ろう 杉山元治郎 (昭30.3.18~33.4.25)
48	か とうりょう ご ろう 加藤隼五郎 (昭33.12.13~35.2.1)	39	しい くま さぶ ろう 椎熊三郎 (昭33.6.11~33.12.13)
		40	まさ き きよし 正木清 (昭33.12.13~35.1.30)
49	きよ せ いち ろう 清瀬一郎 (昭35.2.1~35.10.24)	41	なか むら たか いち 中村高一 (昭35.1.30~35.10.24)
50	清瀬一郎 (昭35.12.7~38.10.23)	42	く ほ た つる まつ 久保田鶴松 (昭35.12.7~36.6.8)
51	ふな だ なか 船田中 (昭38.12.7~40.12.20)	43	はら けん ざぶ ろう 原健三郎 (昭36.6.8~38.10.23)
52	やまぐち きく いち ろう 山口喜久一郎 (昭40.12.20~41.12.3)	44	た なか い さ じ 田中伊三次 (昭38.12.7~40.12.20)
53	あや べ けん た ろう 綾部健太郎 (昭41.12.3~41.12.27)	45	その だ すなお 園田直 (昭40.12.20~41.12.27)
54	いし い みつ じ ろう 石井光次郎 (昭42.2.15~44.7.16)	46	園田直 (昭42.2.15~42.11.25)
55	まつ だ たけ ち よ 松田竹千代 (昭44.7.16~44.12.2)	47	こ だいら ひさ お 小平久雄 (昭42.12.4~44.7.16)
56	船田中 (昭45.1.14~47.11.13)	48	ふじ えだ せん すけ 藤枝泉介 (昭44.7.16~44.12.2)
		49	あら ふね せい じゅう ろう 荒船清十郎 (昭45.1.14~47.1.29)
57	なか むら うめ きち 中村梅吉 (昭47.12.22~48.5.29)	50	は せ がわ し ろう 長谷川四郎 (昭47.1.29~47.11.13)
58	まえ お しげ さぶ ろう 前尾繁三郎 (昭48.5.29~51.12.9)	51	あき た だい すけ 秋田大助 (昭47.12.22~51.12.9)

歴代	議長	歴代	副議長
59	ほり しげる 茂 保利茂 (昭51.12.24~54.2.1)	52	み やけ しょう いち 三宅正一 (昭51.12.24~54.9.7)
60	なだ お ひろ きち 灘尾弘吉 (昭54.2.1~54.9.7)		
61	灘尾弘吉 (昭54.10.30~55.5.19)	53	おか だ はる お 岡田春夫 (昭54.10.30~55.5.19)
62	ふく だ はじめ 福田一 (昭55.7.17~58.11.28)	54	岡田春夫 (昭55.7.17~58.11.28)
63	ふく なが けん じ 福永健司 (昭58.12.26~60.1.24)	55	かつ ま た せい いち 勝間田清一 (昭58.12.26~61.6.2)
64	さか た みち た 坂田道太 (昭60.1.24~61.6.2)		
65	はら けん ざぶ ろう 原健三郎 (昭61.7.22~平元.6.2)	56	た が や しん ねん 多賀谷真稔 (昭61.7.22~平元.6.2)
66	た むら 元 田村元 (平元.6.2~2.1.24)	57	やす い よし のり 安井吉典 (平元.6.2~2.1.24)
67	さくら うち よし お 櫻内義雄 (平2.2.27~5.6.18)	58	むら やま き いち 村山喜一 (平2.2.27~5.6.18)
68	ど い こ 土井たか子 (平5.8.6~8.9.27)	59	くじら おか ひょう すけ 鯨岡兵輔 (平5.8.6~8.9.27)
69	い とう そう いち ろう 伊藤宗一郎 (平8.11.7~12.6.2)	60	わた ね べ こう ぞう 渡部恒三 (平8.11.7~12.6.2)
70	わた ぬき たみ すけ 綿貫民輔 (平12.7.4~15.10.10)	61	わた ね べ 恒三 渡部恒三 (平12.7.4~15.10.10)
71	こう の 洋 へい 河野洋平 (平15.11.19~17.8.8)	62	なか の かん せい 中野寛成 (平15.11.19~17.8.8)
72	河野洋平 (平17.9.21~21.7.21)	63	よこ ちか たか ひろ 横路孝弘 (平17.9.21~21.7.21)
73	よこ ちか たか ひろ 横路孝弘 (平21.9.16~24.11.16)	64	え とう せい し ろう 衛藤征士郎 (平21.9.16~24.11.16)
74	い ぶき ぶん めい 伊吹文明 (平24.12.26~26.11.21)	65	あか まつ ひろ たか 赤松広隆 (平24.12.26~26.11.21)
75	まち むら のぶ たか 町村信孝 (平26.12.24~27.4.21)	66	かわ ばた たつ お 川端達夫 (平26.12.24~29.9.28)
76	おお しま ただ もり 大島理森 (平27.4.21~29.9.28)		
77	大島理森 (平29.11.1~令3.10.14)	67	赤松広隆 (平29.11.1~令3.10.14)
78	ほそ だ ひろ ゆき 細田博之 (令3.11.10~5.10.20)	68	かい え だ ばん り 海江田万里 (令3.11.10~6.10.9)
79	ぬか が ふく し ろう 額賀福志郎 (令5.10.20~6.10.9)		
80	額賀福志郎 (令6.11.11~8.1.23)	69	げん ば こう いち ろう 玄葉光一郎 (令6.11.11~8.1.23)

歴代	内閣総理大臣	内閣の成立
1	伊藤博文	(第一次) 明18.12.22
2	黒田清隆	明21. 4.30
3	山縣有朋	(第一次) 明22.12.24
4	松方正義	(第一次) 明24. 5. 6
5	伊藤博文	(第二次) 明25. 8. 8
6	松方正義	(第二次) 明29. 9.18
7	伊藤博文	(第三次) 明31. 1.12
8	大隈重信	(第一次) 明31. 6.30
9	山縣有朋	(第二次) 明31.11. 8
10	伊藤博文	(第四次) 明33.10.19
11	桂太郎	(第一次) 明34. 6. 2
12	西園寺公望	(第一次) 明39. 1. 7
13	桂太郎	(第二次) 明41. 7.14
14	西園寺公望	(第二次) 明44. 8.30
15	桂太郎	(第三次) 大元.12.21
16	山本権兵衛	(第一次) 大 2. 2.20
17	大隈重信	(第二次) 大 3. 4.16
18	寺内正毅	大 5.10. 9
19	原敬	大 7. 9.29
20	高橋是清	大10.11.13
21	加藤友三郎	大11. 6.12
22	山本権兵衛	(第二次) 大12. 9. 2
23	清浦奎吾	大13. 1. 7

歴代	内閣総理大臣	内閣の成立
24	加藤高明	大13. 6.11
25	若槻禮次郎	(第一次) 大15. 1.30
26	田中義一	昭 2. 4.20
27	浜口雄幸	昭 4. 7. 2
28	若槻禮次郎	(第二次) 昭 6. 4.14
29	犬養毅	昭 6.12.13
30	齋藤實	昭 7. 5.26
31	岡田啓介	昭 9. 7. 8
32	廣田弘毅	昭11. 3. 9
33	林銑十郎	昭12. 2. 2
34	近衛文麿	(第一次) 昭12. 6. 4
35	平沼騏一郎	昭14. 1. 5
36	阿部信行	昭14. 8.30
37	米内光政	昭15. 1.16
38	近衛文麿	(第二次) 昭15. 7.22
39	近衛文麿	(第三次) 昭16. 7.18
40	東條英機	昭16.10.18
41	小磯國昭	昭19. 7.22
42	鈴木貫太郎	昭20. 4. 7
43	鈴木彦王 (東久通 鈴木彦)	昭20. 8.17
44	幣原喜重郎	昭20.10. 9
45	吉田茂	(第一次) 昭21. 5.22

歴代	内閣総理大臣	内閣の成立
46	片山哲	昭22. 5.24
47	芦田均	昭23. 3.10
48	吉田茂	(第二次) 昭23.10.15 (第三次) 昭24. 2.16 (第四次) 昭27.10.30 (第五次) 昭28. 5.21
51	吉田茂	(第二次) 昭23.10.15 (第三次) 昭24. 2.16 (第四次) 昭27.10.30 (第五次) 昭28. 5.21
52	鳩山一郎	(第一次) 昭29.12.10 (第二次) 昭30. 3.19 (第三次) 昭30.11.22
54	鳩山一郎	(第一次) 昭29.12.10 (第二次) 昭30. 3.19 (第三次) 昭30.11.22
55	石橋湛山	昭31.12.23
56	岸信介	(第一次) 昭32. 2.25 (第二次) 昭33. 6.12
57	岸信介	(第一次) 昭32. 2.25 (第二次) 昭33. 6.12
58	池田勇人	(第一次) 昭35. 7.19 (第二次) 昭35.12. 8 (第三次) 昭38.12. 9
60	池田勇人	(第一次) 昭35. 7.19 (第二次) 昭35.12. 8 (第三次) 昭38.12. 9
61	佐藤栄作	(第一次) 昭39.11. 9 (第二次) 昭42. 2.17 (第三次) 昭45. 1.14
63	佐藤栄作	(第一次) 昭39.11. 9 (第二次) 昭42. 2.17 (第三次) 昭45. 1.14
64	田中角栄	(第一次) 昭47. 7. 7 (第二次) 昭47.12.22
65	田中角栄	(第一次) 昭47. 7. 7 (第二次) 昭47.12.22
66	三木武夫	昭49.12. 9
67	福田赳夫	昭51.12.24
68	大平正芳	(第一次) 昭53.12. 7 (第二次) 昭54.11. 9
69	大平正芳	(第一次) 昭53.12. 7 (第二次) 昭54.11. 9
70	鈴木善幸	昭55. 7.17
71	中曾根康弘	(第一次) 昭57.11.27 (第二次) 昭58.12.27 (第三次) 昭61. 7.22
73	中曾根康弘	(第一次) 昭57.11.27 (第二次) 昭58.12.27 (第三次) 昭61. 7.22
74	竹下登	昭62.11. 6
75	宇野宗佑	平元. 6. 3
76	海部俊樹	(第一次) 平元. 8.10 (第二次) 平 2. 2.28
77	海部俊樹	(第一次) 平元. 8.10 (第二次) 平 2. 2.28
78	宮澤喜一	平 3.11. 5
79	細川護熙	平 5. 8. 9
80	羽田孜	平 6. 4.28

歴代	内閣総理大臣	内閣の成立
81	村山富市	平 6. 6.30
82	橋本龍太郎	(第一次) 平 8. 1.11 (第二次) 平 8.11. 7
83	橋本龍太郎	(第一次) 平 8. 1.11 (第二次) 平 8.11. 7
84	小渕恵三	平10. 7.30
85	森喜朗	(第一次) 平12. 4. 5 (第二次) 平12. 7. 4
86	森喜朗	(第一次) 平12. 4. 5 (第二次) 平12. 7. 4
87	小泉純一郎	(第一次) 平13. 4.26 (第二次) 平15.11.19 (第三次) 平17. 9.21
89	小泉純一郎	(第一次) 平13. 4.26 (第二次) 平15.11.19 (第三次) 平17. 9.21
90	安倍晋三	(第一次) 平18. 9.26
91	福田康夫	平19. 9.26
92	麻生太郎	平20. 9.24
93	鳩山由紀夫	平21. 9.16
94	菅直人	平22. 6. 8
95	野田佳彦	平23. 9. 2
96	安倍晋三	(第二次) 平24.12.26 (第三次) 平26.12.24 (第四次) 平29.11. 1
98	安倍晋三	(第二次) 平24.12.26 (第三次) 平26.12.24 (第四次) 平29.11. 1
99	菅義偉	令 2. 9.16
100	岸田文雄	(第一次) 令 3.10. 4 (第二次) 令 3.11.10
101	岸田文雄	(第一次) 令 3.10. 4 (第二次) 令 3.11.10
102	石破茂	(第一次) 令 6.10. 1 (第二次) 令 6.11.11
103	石破茂	(第一次) 令 6.10. 1 (第二次) 令 6.11.11
104	高市早苗	令 7.10.21

都道府県から贈られた木



「昭和45年(1970年)11月29日の議会開設80年を記念して全国の都道府県から贈られたものなんだよ」



1 そてつ 沖縄



6 ぶんごうめ 大分



12 ごようまつ 愛媛



18 やなせすぎ 高知



24 すぎ 奈良



30 いちよう 神奈川



36 けやき 福島



42 とちのき 栃木



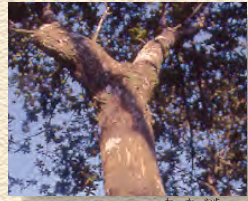
2 くすのき 鹿児島



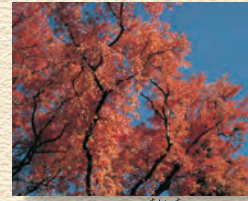
7 こくす (ぶらしるやし) 宮崎



13 おりーぶ 香川



19 うばめがし 和歌山



25 はなのき 愛知



31 かえで 山梨



37 くらまつ 群馬



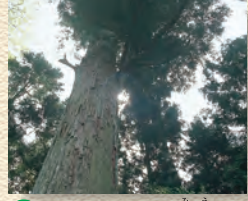
43 けやき 宮城



8 くすのき 熊本



14 やまもも 徳島



20 じんぐうすぎ 三重



26 もくせい (きんもくせい) 静岡



32 いちよう 東京



38 けやき 埼玉



44 なんぶあかまつ 岩手

1

3

4

5

9

10

11

15

16

17

21

22

23

27

28

29

33

34

35

39

40

41

45

46

47

2

6

7

8

12

13

14

18

19

20

24

25

26

30

31

32

36

37

38

42

43

44



3 つつじ 福岡



9 あかまつ 山口



15 やまもみじ 広島



21 いちよう 大阪



27 くらまつ 福井



33 ゆきつばき 新潟



39 まき 千葉



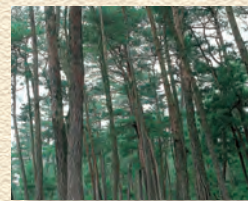
45 ひば (ひのきあすなろ) 青森



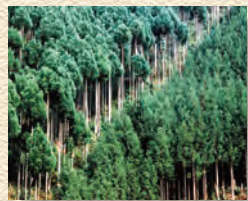
4 つばき 長崎



10 くらまつ 島根



16 あかまつ 岡山



22 ぎたやますぎ 京都



28 いちい 岐阜



34 たてやますぎ 富山



40 あきたすぎ 秋田



46 あかえぞまつ 北海道



5 くすのき 佐賀



11 おきのやますぎ 鳥取



17 くすのき 兵庫



23 もみじ 滋賀



29 しらかば 長野



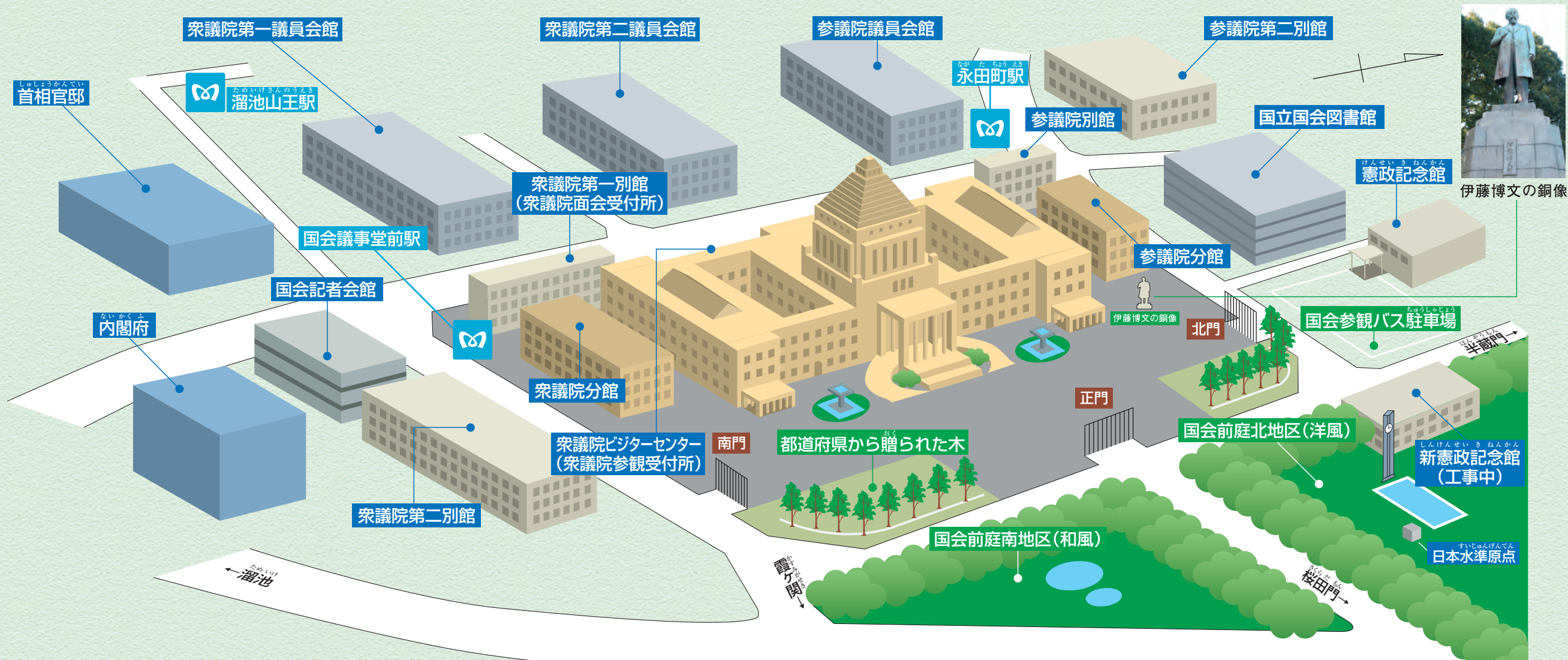
35 うめ 茨城



41 あて (ひのきあすなろ) 石川



47 さくらんぼ 山形



議員会館の概要

議員に事務室を提供するため、議員会館が3棟建てられています。議事堂から見て左にあるのが衆議院第一議員会館、中央にあるのが衆議院第二議員会館で、右にあるのが参議院議員会館です。



国立国会図書館のご案内

議員の調査研究を助けるための図書館です。本、雑誌などの資料や、情報を広く集めて保存し、国民に提供する役割も担っています。子どもも利用できる図書館としては、上野に国際子ども図書館があります。



国立国会図書館
TEL
03(3581)2331(代表)
<https://www.ndl.go.jp/>

国際子ども図書館
TEL
03(3827)2053(代表)
<https://www.kodomo.go.jp/>

衆議院憲政記念館のご案内

国民の皆さんに議会制民主主義についての理解を深めていただけるよう、衆議院憲政記念館では、国会の組織や運営、わが国の議会の歴史などを資料や映像などでわかりやすく紹介しています。



また、議場体験コーナーでは、総理大臣になって施政方針演説を行ったり、実際に衆議院本会議で使用されている木札を使った記名投票の体験などができます。

入館料 無料
TEL
03(3581)1651

